

(1962年3月7日 第3種郵便物認可)西鉄組合新聞 (毎月1日発行)

NISHITETSU KUMIAI PRESS

# 西鉄組合新聞

## 7月号

□発行所/福岡市中央区大手門1丁目4番16号  
TEL092-771-2931  
西日本鉄道労働組合  
□編集発行者/渡辺裕二  
定価 1部 30円 送料共  
(この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。)



西鉄労組  
第2回合同分会委員会開催

6月8日(月)に「人事賃金制度の改定(案)に対する組合の具体条件(案)についての合同分会委員会を開催し、古賀賃金対策部長が説明を行った。

後日、賃金対策小委員会、賃金対策委員・賃金専門委員合同会議を開催し、6月25日の中央委員会で審議承認され、この条件をもって会社交渉に臨むこととなった。



みんなで描く地域の未来  
みんなの想いを国政に  
**森屋たかし**  
もりや

第24回参議院議員選挙  
組織内候補

「救急」「育児・介護制度」  
を学ぶ



愛宕浜分会  
吉屋 和彦

## 青年女性協議会「男女平等参画セミナー」開催

■開催日: 6月9日(火) ■場所: 西鉄労働会館

ように、私たちから積極的に情報提供・声掛けなどをしていく必要があると考えます。さらに、日頃から職場内でコミュニケーションを図り制度を利用しやすい環境づくりも必要だと思いました。

今回のセミナーに参加して学んだことや経験したことを、今後の活動に活かしていくいたいと思います。

今回のセミナーに参加して学んだことや経験したことを、今後の活動に活かしていくいたいと思います。



電車技術分会  
田中 宏樹



第1講座では、「救急講習」が行われました。3時間の講習で6名毎に分けられた班に1つの訓練用のダミー人形が置かれ、倒れた方を見つけて想定し、心臓マッサージ、人工呼吸、AEDの使い方を学びました。

また、他部署の意見を聞いたことで、数多くの制度でもなかなか使いにくい環境であることが多かったと感じています。そこで、社員の意識が少し変わることではないかと思いました。

最後に、8月9日の長崎原爆の日に贈られる千羽鶴を6名1班に分かれて作成しました。既に折られた鶴を二つ三つに通し、二度と戦争が起らない、平和な日が続くことを願いながら作業を行いました。

また、同じ国際物流部門でも初めてお会いする方もいて、今後、自分の業務を行っていく上で、この組合活動を通じて繋がりが役に立つと思いました。

くかということを改めて考えさせられました。また、自分のことだけではなく、所属している職場の人たちにセミナーの内容について話し、みんなが制度を利用していける職場づくりを目指していきたいと思いました。

ス内にあるは電車の車内では傷病者が発生した際、私たちは何もできないでは済まさません。特にAEDは現在多くの施設に設置されていますが、私もその使用方法についてよく分かっていないでいた。今回受講したことにより、万が一の時も適切に対応できるのではないかと思います。また人の命に係わる大切な講習でしたので、参加者全員、本番さながらの真剣な表情で受講していました。機会があれば多くの方に参加していただきたいと思います。

第2講座は、「育児・介護制度」についての講座でした。育児・介護の問題はなかなか一人で解決することは難しかなればと思います。しかし育児・介護制度の認知度は低く、育児・介護の支援制度を利く、また職場の理解度も十分とは言えないと思います。育児・介護に関わる方々に、制度について理解を深めてもらえる

方法を知っておくことも必



国際物流中央分会  
木村 雅徳

他部門との親睦・  
交流も大きな収穫

6月9日、西鉄労働会館にて「男女平等参画セミナー」が開催されました。

育児・介護制度の認知度は低く、予備知識を持つ社員が増えて予備知識を持つ社員が増えればと思います。また、AEDの使用方法も正しく知らない効果が薄いと教わりましたが、組合員が理解して働きやすい環境にできるように、今回参加した人がより多くの人たちに伝えらなければと思います。

は、今回のように講習に参加し

ることができます。そのためには、今回のように講習に参加し

ることができます。そのためには、今回のように講習に参加し

ることができます。そのためには、今回のように講習に参加し

ことができます。そのためには、今回のように講習に参加し

することができます。そのためには、今回のように講習に参加し

